

うるおい

第14号
2022年1月

五頭連峰の朝焼け



職員より提供

新年のご挨拶

新年を迎え、皆様方はいかがお過ごしでしょうか。昨年も新型コロナウイルス感染症とともに歩んだ一年でした。春からワクチン接種が始まり、当院でも地域の皆様への集団接種に協力させていただきました。

しかし、変異株の拡大もあって、夏からの感染第5波では、ワクチン未接種の年齢層を中心に連日多数の感染者が発生し、全国的に医療崩壊の危機に瀕しました。ワクチンが先行接種された高齢者の感染は少なく、ワクチンの効果が如実に示されました。

その後、感染者数は急速に減少しましたが、今後の再拡大が危惧されています。12歳以上へのワクチン接種が終わり、2回目接種後8ヵ月以上経過した人への3回目の追加接種が開始されましたが、昨年同様に当院もワクチン接種に協力させていただきたいと思います。

ワクチンの効果は明らかですが、完全に予防はできません。ワクチン接種後のブレークスルー感染もみられており、マスク着用、3密回避、手の消毒などの基本的感染予防策は今後も継続しなければなりません。

このような困難な状況下でしたが、昨夏の東京オリンピック・パラリンピックは無事に開催され、暗い世相の中で国民に大きな感動をもたらしました。そして、2月には北京での冬季オリンピック、3月にはパラリンピックが開催されます。感染に打ち勝ち、再び大きな感動をもらえることを期待したいと思います。

誰もが予期しなかった時代を我々は生きており、今年がどのような年になるのか予想はできませんが、ワクチン接種や治療薬の開発も進んでおり、新型コロナウイルス感染症の克服も近いものと期待されます。

本年もより良い医療を提供すべく努力して参りますので、これまで同様のご支援ご協力をお願い申し上げます。



脳神経センター阿賀野病院
院長 近藤 浩

プリオン病(特にクロイツフェルト・ヤコブ病)について



副院長 青木 賢樹

脳に異常なプリオン蛋白が沈着し、脳神経細胞の機能が障害される一群の病気は、プリオン病と呼ばれます。その代表的なものであるクロイツフェルト・ヤコブ病(Creutzfeldt-Jakob disease)は亜急性の経過をたどる認知疾患で、数ヶ月から数年の経過で著明な脳萎縮、脳代謝障害を示します。発症頻度は、地域・民族を問わず年間100万人当たり1人程度を示し、原因は明らかではありません。

概要

1920年代初頭、ドイツの神経病理学者Creutzfeldt(クロイツフェルト)とJakob(ヤコブ)によって神経病理学的に特徴のある所見を呈する疾患として記述されました。この疾患の重要な点は、これらのプリオン病における病因はプリオン蛋白であると同時に、感染因子にもなるとする「プリオン仮説」であり、1982年にStanley Prusiner(プリシナー)により提唱されました。その後、正常のプリオン蛋白が無ければ感染しないこと、実験では正常型から異常型への変換が起きること、組み換えられたプリオン蛋白の感染性や実験で作られた異常プリオン蛋白も感染性を持つことなどが報告され、プリオン仮説は広く支持されるようになり、Prusinerは1997年のノーベル医学生理学賞を受賞しました。

現在では、感染の原因となる感染型プリオン蛋白は、健康なヒトの体内に存在する正常プリオン蛋白の構造変化によって生じたと理解されています。正常プリオン蛋白は第20染色体短腕上にある遺伝子から作られ、主に中枢神経系、少量ですがリンパ系組織でも発現しています。ただし正常プリオン蛋白には感染性はありません。プリオン蛋白は主にニューロンに存在する膜蛋白で、ニューロンやシナプス機構の維持に必要なと考えられています。

診断

検査では髄液中に腫瘍マーカーのNSE値が上昇し、14-3-3蛋白陽性や、総タウ蛋白の高値を認めます。また脳波ではPSD(周期性同期性放電)を認め(図1)、初期では脳MRIのDWI画像で皮質にリボン状の高信号を認める(図2)のが特徴です。

症状は大脑の後頭葉から発症する症例が多く、

初診の訴えとしては、物の見え方が歪む、見えにくい、変だと言うことが多いようです。その後、初期には奇妙な認知障害、中期にはミオクローヌス(ピクつくような不随意運動)を認め、後期は意識障害、無言無動へ悪化し、やがて肺炎や、全身衰弱が進行していきます。

図1:脳波

クロイツフェルト・ヤコブ病患者の脳波

一般成人の脳波

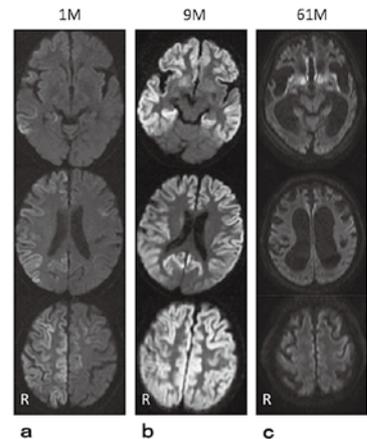


PSD(周期性同期性放電)を認める。周期性にのこぎりの刃のようになっている波形が異常。

大き目のサインカーブがざざ波のようになっている波形は正常。

図2:脳MRI

皮質境界に高信号のリボン状病変を認める。経過とともに脳の高信号域が増えて、その後は脳萎縮が進行している。



<https://www.tandfonline.com/doi/full/10.1080/19336896.2020.1739603>
www.med.gifu-u.ac.jp
岐阜大学大学院 医学系研究科 脳神経内科学分野 林祐一医師らより

治療法

現在はいくつかの進行を緩める薬が試されています。さらに正常型プリオン蛋白から異常型プリオン蛋白への構造変化や蓄積を阻害する薬剤、異常型プリオン蛋白の凝集性を抑制する薬剤、細胞変性を抑制する薬剤など、さまざまな研究開発が進められています。

職員の紹介



今年度、当院に入職した職員をご紹介します。
日々頑張っておりますので、どうぞ宜しくお願いします。

第1病棟 看護師

須貝 裕加里



入院患者様の中には思いを伝えることが難しい方もいらっしゃるのですが、ご本人やご家族の思いに寄り添い、安心して療養生活が送れるように努力していきたいです。趣味は温泉巡りです。

第2病棟 准看護師

江川 愛美



私は難病患者様の看護・ケアは初めてで、まだまだ勉強中の身です。看護のプロとして責任を持ち、安心して入院生活を送っていただけるよう取り組んでいきます。休日は読書をしたり、晴れた日は海釣りに行きます。(あまり釣れません)

管理栄養士

千原 菜摘



私は犬が好きで、現在2匹飼っています。家に帰ると元気いっぱいに走って迎えてくれるので、疲れていても笑顔になれます。私も患者様と一緒に働くスタッフが笑顔になれるように、これから仕事に励みたいです。

第1病棟 看護師

中村 玲美



最近ハマっている事は、サウナや温泉で心身共にリフレッシュすることです。私は春から社会人となり、看護師としての自分の知識・技術不足を痛感しています。患者様に安全で安楽な看護ができるよう向上心と責任を持ち、努めています。

第3病棟 看護師

波多野 摩希子



最初は不安でしたが、皆さんに良くしていただき少しずつ業務に慣れてきました。日々の業務の中で圧巻だと感じるのはスタッフ全員で汗を流しながらの入浴介助です。活力あふれる経験豊かな先輩方に元気を頂きながら、共に協力し看護をしていきたいと思っております。

医事課 営繕係

馬場 利彦



私の趣味はトレッキングです。お気に入りの山は地元の二王子岳で、いつか百名山にも挑戦したいです。営繕という業務は施設管理など様々なことをするので大変ですが、先輩に教わりながら覚えていきたいです。

飲み薬(内服薬)を飲みやすくするための工夫について



昔から「薬は苦く飲みにくいもの」と言われてきました。

確かに苦味や刺激が強く、そのままでは服用しづらい薬も存在し、以前から錠剤をフィルムで覆ったフィルムコーティング錠や、粉末をカプセルに封入するなどの工夫で対応してきました。

更に、病気や加齢などで飲み込みが悪い方にも服用しやすいように、薬の飲みやすさに重点を置いた製剤も開発されています。例えば、唾液や少量の水で速やかに口の中で溶け、そのまま服用可能な口腔内崩壊錠などです。日本では医療用医薬品として1997年に開発され、～D錠や～OD錠などの標記がある薬剤で、Dは「Disintegrating:崩壊する」、ODは「Oral Disintegration:口腔内で崩壊する」などの略号です。口腔内崩壊錠を服用する際の注意として、口腔粘膜からは吸収されないため、錠剤崩壊後は唾液又は水で飲み込むことが必要です。普通錠と同様に、水と一緒に服用も可能です。

その他、飲みやすくする製剤工夫(剤型)としては、

服用回数を減らすことで飲みやすくする徐放剤(1日3回服用が1日1回服用などへ)、別成分の薬2剤を配合し、服用錠数を減らす配合剤(1回各1錠(2錠)服用が1回1錠服用へ)、OD錠を更に発展させ薄いフィルム状としたODフィルム、液剤としてスティック状の袋に分包した製剤、水分でむせやすい方用にゼリー状の製剤も開発されています。また、外用剤として、内服と同成分又は同効薬の貼付剤もあります。24時間貼付することで成分の吸収が一定となり、1日中安定した効果が期待できます。内服と併用されることもあります。ただし、ここに紹介した剤型が、全ての薬剤であるわけではありません。

「薬が飲みにくい」

そんな場合は、医療スタッフに声をかけて下さい。飲みにくい理由は人それぞれです。その方に合った対応と一緒に考えたいと思います。



薬剤科長 八木元広

寒い冬に負けない、あったか麺料理



ほうとうは戦国時代に考え出された陣中食で、武田信玄が自らの伝家の宝刀で麺を切ったことから“宝刀(ほうとう)”の名が生まれたという説があります。

ほうとうに入っているかぼちゃには、βカロテンが含まれており、粘膜や呼吸器系の保護作用に加え、免疫力を高める効果もあってされています。また、夏に収穫されるかぼちゃですが、冬に食べることで追熟され栄養価が高まります。今回は手に入りやすいうどんを使ってみました。寒い冬はほうとうを食べて、風邪に負けない体を作りましょう!

作り方

- ① 豚バラ肉は食べやすい大きさに切り、ごぼうは「ささがき」にして水にさらしておく。
- ② 玉ねぎは薄切りにし、人参は厚さ5mmのいちょう切りにする。
- ③ 白菜はざく切りにし、油揚げは短冊に切る。
- ④ かぼちゃは一口大の大きさに切り、長ねぎは1cmの斜め切りする。
- ⑤ 出汁で豚バラ肉、ごぼう、玉ねぎ、人参、白菜、かぼちゃを入れて15分ほど煮込む。
- ⑥ 野菜に火が通ったら、うどん、油揚げを入れ、Aの調味料で味付けをする。
- ⑦ 最後に長ねぎを加え、余熱で火を通す。お好みできぬさやなどを飾って完成。

ほうとう風煮こみうどん

所要時間
20分

材料(4人分)

| | | | | | |
|---------|------|------|-------|-----|------|
| うどん | 4玉 | 顆粒だし | 小さじ2 | | |
| 豚バラ肉薄切り | 120g | 水 | 600cc | | |
| ごぼう | 40g | A { | 味噌 | | |
| 玉ねぎ | 100g | | | 醤油 | 大さじ3 |
| 人参 | 80g | | | みりん | 小さじ3 |
| 白菜 | 120g | | | | |
| 油揚げ | 1枚 | | | | |
| かぼちゃ | 140g | | | | |
| 長ねぎ | 50g | | | | |

| | | | | |
|-----|---------------|-------------|------------|----------|
| 1人分 | エネルギー:412kcal | タンパク質:14.3g | 脂質:13.6g | 炭水化物:63g |
| 栄養価 | 食物繊維:6.9g | 鉄:1.8mg | 食塩相当量:2.9g | |

外来のご案内 脳神経内科・内科・リハビリテーション科

受付時間 午前8時45分~11時30分(休診日 土・日・祝)

| | 月曜日 | 火曜日 | 水曜日 | 木曜日 | 金曜日 |
|---------------------|-------|-------|--------|-------|-------|
| 第1診察室 | 近藤 浩 | 横関 明男 | 青木 賢樹 | 近藤 浩 | 佐藤 達哉 |
| 第2診察室 | 豊島 靖子 | 佐藤 達哉 | (近藤 浩) | 豊島 靖子 | 青木 賢樹 |
| リハビリ テーション 外来 | | | | | 工藤 由理 |

※()の医師については、急患対応のみとなります。 ※都合により担当医が変更になることがありますので、詳細は受付までおたずねください。 ※なお、新患で受診ご希望の方はあらかじめお電話にてご予約をお願いいたします。受診時間などを相談させていただきます。

院内行事レポート

昨年東京オリンピック・パラリンピックが開催され、患者さまも一生懸命テレビの前で応援していました。そんな直向きに頑張るアスリートに影響を受け、患者さまがパラリンピック競技「ボッチャ」に興味関心を持たれ、リハビリ・レクリエーションの一環として用具を購入しました。実際にやってみると、コントロールがとても難しく、頭脳戦であることも分かりました。このコロナ禍で慰問などの行事ができない状況が続きますが、今までと違った楽しみを見つけられ、嬉しく思います。



医療法人潤生会 脳神経センター阿賀野病院 広報誌

うるおい

第14号
2022年1月

■発行日 2022年1月4日
 ■発行人 院長 近藤 浩 ■編集 広報誌事務局
 〒959-2221 新潟県阿賀野市保田6317番地15
 脳神経センター阿賀野病院
 電話 0250-68-3500 FAX 0250-68-3690
 URL <http://www.agano.or.jp> メール info@agano.or.jp

広報誌「うるおい」へのご意見・ご感想は
 広報誌事務局までお寄せください。

編集後記

新年あけましておめでとーうございませう。皆様お正月はいかが過ごされましたか? 新型コロナウイルス感染症が広がりを見せて2回目の年明けとなり、今年も例年とは違った年末年始を迎える事になったと思います。これも、新しい日常の一つと思いつつ、今年こそは感染症が終息することを願っています。さて、冬はからだ冷ややすく、体温が下がりにやすすくなります。体温が下がることで免疫細胞の働きが低下し免疫機能が下がります。今号で紹介した温かい食べ物を食べ、寒い冬を乗り切りたいですね。本年が皆様にとって幸多き一年になりますようにお祈り申し上げます。

広報誌事務局